

積水ハウス株式会社

ESG経営のリーディングカンパニーを目指して 持続可能な社会の実現に向けた環境・CSR活動の報告書 「サステナビリティレポート2018」 環境コミュニケーション大賞で“環境報告優秀賞”を受賞

積水ハウス株式会社の環境・CSRに関する活動報告書「Sustainability Report（サステナビリティレポート）2018」（2018年6月発行）が、第22回環境コミュニケーション大賞（主催：環境省、一般財団法人 地球・人間環境フォーラム）の環境報告書部門において環境報告優秀賞を受賞しました。本賞は「環境に関する優れた報告書で、大賞に準ずる報告書」を顕彰するもので、主催者による講評の要旨は以下の通りです。なお、優秀賞以上の受賞は6年連続9回目となります（2016、2017年度レポートは持続可能性報告大賞を受賞）。



講評（要旨）

- バリューチェーンを通じた環境マネジメントの仕組が環境の3テーマ※に紐づけて図示され、包括的な環境経営体制であることが理解できる。
- サーキュラーエコノミーについて、IT技術も活用した廃材の循環システムを図も用いて説明しており、常に新たな課題に挑戦している姿勢が伝わる報告書である。

※環境の3テーマ：「温暖化防止」「生態系保全」「資源循環」

■ 「サステナビリティレポート2018」ラインナップ



	冊子	WEB	別冊
編集方針	重要性の高い情報に絞り込み、財務情報も盛り込んで編集 全84ページ	あらゆるステークホルダーへの説明責任を果たすため、網羅的に（冊子より詳しく）情報開示 PDFでの一括ダウンロードも可能（A4で）約450ページ	お客様の関心が高い内容に絞り、わかりやすく編集 全24ページ
対象読者	有識者、中長期投資家、CSRへの関心が高いお客様、グループ全従業員（約2万4千人）	あらゆるステークホルダー	一般のお客様

「サステナビリティレポート2018」は「GRIスタンダード」の「中核（Core）」に準拠しており、項目別のスタンダードのうち、当社グループにとってマテリアルな17項目を「CSV戦略」に束ねて開示しています。また、積極的に社外に配布する一方で、グループ全従業員にも配付し、eラーニングなどを実施して、自社取り組みの理解度向上を図っています。

積水ハウスグループは、あらゆるステークホルダーとともに、時代の要請に応える新たな価値を創出する環境・CSR活動に取り組み続けることで、持続可能な社会の構築に寄与し、ESG経営のリーディングカンパニーを目指します。【WEBサイトTOPページ <https://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/index.html>】



未来のために、
いま選ぼう。

【本件についてのお問合せ】 積水ハウス株式会社 広報部
（大阪）TEL 06-6440-3021 （東京）TEL 03-5575-1740
（本社）大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

